

# ひつこす友だちへの手紙

3年 物語文 12番

名前

「けんた、来月、引っこすんだって。」クラスで、そのうわさを聞いたとき、なおとは、耳をうたがった。けんたは、一年生からの、いちばんの親友だ。いっしょにサッカーをして、けんかもして、たくさん時間を、すごしてきた。その親友が、遠くの町へ行ってしまうというのだ。

なおとは、なかなか、その事実を、受け止められなかった。休み時間になっても、いつものように、けんたに話しかけることが、できない。(何を話せば、いいんだろう。) そう思うと、むねが、きゅっと、いなくなった。

引っこしの、前の日。なおとは、一通の手紙を書いた。うまく話せないぶん、思いを、言葉にして、つたえたかったのだ。「けんたへ。転校しても、ぼくたちは、ずっと友だちだよ。またぜったい、どこかで会おうな。」何度も書き直して、やっと、その手紙は、できあがった。

次の日、なおとは、けんたに、その手紙をわたした。けんたは、その場で読むと、目を赤くして、にっこり笑った。「ありがとう。ぼくも、なおとのこと、ぜったい、わすれないよ。」二人は、かたく、手をにぎり合った。遠くはなれても、心は、つながっている。なおとは、そう信じていることが、できた。

(1) けんたは、なおとにとって、どんな友だちですか。文しよの言葉を使って書きましよう。

(2) 「むねが、きゅっと、いなくなった」とありますが、このときのなおとは、どんな気持ちでしたか。書きましよう。

(3) なおとは、うまく話せない思いを、どんな形でけんたにつたえましたか。文しよから書きぬきましよう。

(4) 手紙をわたしたあとの、なおとの気持ちとして、正しいものを一つえらびましよう。  
ア やっぱり、引っこしてほしくないと、おこっている  
イ 遠くはなれても、心はつながっていると、信じられた  
ウ もう、けんたのことは、どうでもよくなった  
エ 手紙を、わたさなければよかったと、後かいしている

(5) この物語を読んで、あなたが考えたことを書きましよう。

例えば  
「大切な友だちとはなれるのは、とてもさびしいと思った。」  
「思いを言葉にして伝えれば、遠くはなれても、心はつながってられる。」

# ひ 引っこす友だちへの手紙

解答

3年 物語文 12番

名前

「けんた、来月、引っこすんだって。」クラスで、そのうわさを聞いたとき、なおとは、耳をうたがった。けんたは、一年生からの、いちばんの親友だ。いっしょにサッカーをして、けんかもして、たくさん時間を、すごしてきた。その親友が、遠くの町へ行ってしまうというのだ。

なおとは、なかなか、その事実を、受け止められなかった。休み時間になっても、いつものように、けんたに話しかけることが、できない。(何を話せば、いいんだろう。) そう思うと、むねが、きゅっと、いなくなった。

引っこしの、前の日。なおとは、一通の手紙を書いた。うまく話せないぶん、思いを、言葉にして、つたえたかったのだ。「けんたへ。転校しても、ぼくたちは、ずっと友だちだよ。またぜったい、どこかで会おうな。」何度も書き直して、やっと、その手紙は、できあがった。

次の日、なおとは、けんたに、その手紙をわたした。けんたは、その場で読むと、目を赤くして、にっこり笑った。「ありがとう。ぼくも、なおとのこと、ぜったい、わすれないよ。」二人は、かたく、手をにぎり合った。遠くはなれても、心は、つながっている。なおとは、そう信じていることが、できた。

(1) けんたは、なおとにとって、どんな友だちですか。文しよの言葉を使って書きましよう。

(例) 一年生からの、いちばんの親友。

(2) 「むねが、きゅっと、いなくなった」とありますが、このときのなおとは、どんな気持ちでしたか。書きましよう。

(例) 大切な親友と、はなれてしまう、さびしくて悲しい気持ち。

(3) なおとは、うまく話せない思いを、どんな形でけんたにつたえましたか。文しよから書きぬきましよう。

(一通の手紙

(4) 手紙をわたしたあとの、なおとの気持ちとして、正しいものを一つえらびましよう。

ア やっぱり、引っこしてほしくないと、おこっている

イ 遠くはなれても、心はつながっていると、信じられた

ウ もう、けんたのことは、どうでもよくなった  
エ 手紙を、わたさなければよかったと、後かいしている

(5) この物語を読んで、あなたが考えたことを書きましよう。

(例) 大切な友だちとはなれるのは、とてもさびしい。でも、思いを言葉にして伝えれば、遠くはなれても、心はつながっていると思った。

例えば  
「大切な友だちとはなれるのは、とてもさびしいと思った。」  
「思いを言葉にして伝えれば、遠くはなれても、心はつながっている。」

## 解答・解説 引っこす友だちへの手紙（3年・物語文）

---

### 問1 （例）一年生からの、いちばんの親友。

一つ目の段落に「一年生からの、いちばんの親友だ」とあります。

### 問2 （例）大切な親友と、はなれてしまう、さびしくて悲しい気持ち。

親友が引っこすと知り、話しかけることもできずにいます。「さびしい」「悲しい」などが書けていれば正かいです。

### 問3 （一通の）手紙

三つ目の段落に「一通の手紙を書いた」「思いを、言葉にして、つたえたかった」とあります。

### 問4 イ

四つ目の段落に「遠くはなれても、心は、つながっている……そう信じることが、できた」とあります。

### 問5 （例）大切な友だちとはなれるのは、とてもさびしい。でも、思いを言葉にして伝えれば、遠くはなれても、心はつながっていられると思った。

なおととけんたの友情と、自分の考えが結びついて書けていれば正かいです。